

令和5年度（1学年用）

教科 情報

科目 情報 I

教科： 情報

科目： 情報 I

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： （1組：北村） （2組：北村） （3組：北村） （4組：北村） （5組：北村） （6組：北村）

使用教科書： （ 高等学校 情報 I 数研出版 ）

教科 情報

の目標：

【知識・技能】	情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。
【思考力・判断力・表現力】	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
【主体的に学習に取り組む態度】	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報 I

の目標：

【知識・技能】	【思考力・判断力・表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

単元		指導項目・内容	知	思	主	配当 時数
1 学期	第1編 情報社会の問題解決 第1章 情報とメディア	オリエンテーション A 情報とは何か B 情報源と情報の検証 C 情報とメディアの特性 D 問題解決のプロセス 教科書・デスクトップコンピュータ	○	○	○	4
	第2章 情報社会における法とセキュリティ	A 情報社会と法規・制度 B 個人情報の適正な利活用と保護 C 知的財産権 D 情報セキュリティ E 情報セキュリティ対策のための技術 F 情報セキュリティ対策への意識 教科書・デスクトップコンピュータ	○	○	○	7
	第3章 情報技術が社会に及ぼす影響	A 情報技術の発展と陰影 B 情報技術の適切な活用	○	○	○	2
	第2編 コミュニケーションと情報デザイン 第1章 情報のデジタル表現	A アナログとデジタル B デジタル情報の表現 C 文字のデジタル表現 D 音のデジタル表現 E 画像のデジタル表現 F 動画のデジタル表現 G データの圧縮	○	○	○	6
	第2章 コミュニケーション手段の発展と特徴	A 通信とその進展 B マスコミュニケーションの進展 C 情報の発信とメディアの特性	○	○	○	3
	第3章 情報デザイン	A 情報を表現する方法 B ユニバーサルデザイン	○	○	○	2
2 学期	第4章 プレゼンテーション	A プレゼンテーションとは B プレゼンテーションの流れと注意点	○	○	○	7
	第3編 コンピュータとプログラミング 第1章 コンピュータのしくみ	A コンピュータの構成 B コンピュータのソフトウェア C コンピュータでの表現の内部表現	○	○	○	5
	定期考査		○	○		1
	第2章 プログラミング	A アルゴリズム B プログラミング言語とは C プログラミングの方法	○	○	○	8
	第3章 モデル化とシミュレーション	A モデル化 B シミュレーション	○	○	○	5
3 学期	第4編 情報通信ネットワークとデータの活用 第1章 ネットワークの仕組み	A コンピュータネットワーク B 通信プロトコル C パケット通信 D 通信の信頼性 E IPアドレスとドメイン名 F WWWの仕組みとURL G 電子メールの送受信の仕組み H 情報の暗号化	○	○	○	7
	第2章 データベース	A データベース B さまざまな情報システム	○	○	○	5
	第3章 データの分析	A データのさまざまな形式 B データの収集法 C データの種類と尺度水準 D データの分析 E テキストマイニング	○	○	○	7
	定期考査		○	○		1